

気候と予防⑩

●3月までの天気予報(12月22日気象庁発表)

- ・ 年内は全国的に雨や雪の日が多い見込みです。平年よりも北日本では気温が低く、西日本では気温が高い見込みです。
 - ・ 1/6頃まで平年よりも東・西日本では気温が高い見込みです。
 - ・ 1/7～1/20頃は全国的に気温、降雨雪ともに平年並みの予報です。
- 《2～3月》
- ・ 2月は北日本では気温が高く、雨もしくは雪が多い見込み。西日本では気温が低い予報です。
 - ・ 3月は全国的に気温が高く、西日本では雨が少ない予報です。



3月は平年よりも気温が上昇する見込みです。年内の暖かさにより徒長や病気の発生が見られますので、3月の気温上昇による病害虫の爆発的な増殖に注意して下さい。

野菜の対策(10aあたり)

真冬の高温多雨 → 病害虫の越冬

- 暖かいと病気や害虫の越冬数が増えます
西日本では3月の降雨が少ない予報になっていますので、1～2月の降雨があるうちにMリンPKでリン酸を効かせて、締った体作りをして下さい。
【徒長防止】
 - ・ (降雨前に)MリンPK 20～30kg※ 今期は気温が高い見込みなので真冬の散布でも効果が期待できます
- 病害虫予防を気温が下がる1～2月中に行っておくと効果的です
【病害虫予防】
(降雨前後に)
 - ・ リーフアップバリア 500倍液
 - ・ Pフォスタ 500倍液葉面散布

今年の冬は気温が高め

→だから土作りのチャンス！

今からでも

前作残さ・稲ワラ分解 が間に合います！

【残さ分解】

畑 バクヤーゼK 5～7袋/10a
稲ワラ バクヤーゼK 3～5袋/10a



春に備えて、病害虫の予防と土作りをしっかりと行いましょう！